



平成 28 年 2 月 8 日

各位

上場会社名 東邦亜鉛株式会社
代表者 代表取締役社長 手島 達也
(コード番号 5707)
問合せ先責任者 経理部長 田邊 正樹
(TEL 03-6212-1716)

業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、本日別途公表いたしました特別損失の計上や最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 10 月 21 日に公表した平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の業績予想を、以下のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

また、これに伴い、以下のとおり 1 株当たり配当予想を修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期通期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の業績予想の修正

① 連結

	売上高	営業利益又は 損失（△）	経常利益又は 損失（△）	親会社株主に 帰属する当期 純利益又は損 失（△）	1 株当たり 当期純利益又 は損失（△）
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	116,000	3,500	2,400	600	4.42
今回修正予想(B)	113,400	△1,200	△2,000	△18,300	△134.76
増減額(B-A)	△2,600	△4,700	△4,400	△18,900	
増減率(%)	△2.2	—	—	—	
(参考) 前期実績（平成 27 年 3 月期）	121,093	6,895	5,567	2,743	20.20

② 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益又は損失(△)	1株当たり 当期純利益又は損失(△)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	102,000	5,000	5,400	3,900	28.72
今回修正予想(B)	97,000	2,100	2,700	△27,000	△198.83
増減額(B-A)	△5,000	△2,900	△2,700	△30,900	
増減率(%)	△4.9	△58.0	△50.0	—	
(参考) 前期実績(平成 27年3月期)	103,643	8,104	8,100	5,489	40.43

③ 修正の理由

(個別業績)

金属相場、特に亜鉛相場は、平成27年5月の2,400ドルを超える水準をピークに、その後は中国経済の減速などもあり下落に転じ、一時は1,500ドルを下回る水準まで落ち込んでおります。前回業績修正時には、下期の亜鉛相場の前提を1,800ドルと見込みましたが、その後の相場水準や中国経済の状況などを踏まえると、下期は1,500ドル台半ばの前提での見直しが必要と判断しました。その結果、市況の影響を受けやすい製錬事業で、下期において在庫評価損(原価差額や低価法評価損等)で△12億円、相場下落で△5億円、その他要因で△5億円の合計△22億円の減益となりました。加えて製錬以外の事業で△7億円の減益が見込まれ、営業利益・経常利益ともに大きく減益となる見込みです。

これに加えて、本日別途公表いたしました「減損損失(連結)および関係会社株式評価損(個別)の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、当社保有のCBH Resources Ltd.(以下「CBH社」という)株式の評価損288億円を第3四半期において計上いたしました。そのため、個別業績において当期純利益が大きく減益となる見込みです。なお、当該関係会社株式評価損は、連結においては消去されます。

(連結業績)

個別業績の悪化に加えて、製錬業と同様相場の影響を大きく受ける資源事業においても厳しい状況が続いております。米ドルに対して豪ドルが弱く推移したことによる改善3億円、後述するCBH社の減損に伴う第4四半期での減価償却費負担軽減8億円などの増益要因はあったものの、金属相場下落影響△11億円や減価償却負担増などによる生産性悪化影響△2億円、CBH社の決算期ズレの調整影響△11億円、その他要因△5億円、個別業績△29億円などもあり、営業利益・経常利益ともに大きく減益となる見込みです。

これに加えて、本日別途公表いたしました「減損損失(連結)および関係会社株式評価損(個別)の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、第3四半期において特別損失として減損損失を△152億円計上したことから、連結業績において親会社株主に帰属する当期純利益が大きく減益となる見込みです。

2. 配当予想の修正

① 修正の理由

当初は7円配当の予想でありましたが、上記のとおり、当期は大幅な業績の悪化が予想されます。一方で現金配当の安定維持という従来からの枠組みの中で、期末配当は1株当たり5円とさせていただきますと存じます。

なお、期末配当につきましては、平成28年6月開催予定の定時株主総会に付議の上決定する予定です。

② 修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成27年5月12日発表)	円 銭	円 銭 7.00	円 銭 7.00
今回修正予想		5.00	5.00
当期実績	0.00		
前期実績 (平成27年3月期)	0.00	7.00	7.00

3. 説明資料

業績予想修正説明資料を別途当社ウェブサイトにて開示しておりますのでご参照ください。

※業績予想の前提

	前回発表予想	今回修正予想
亜鉛 \$/t	1,910	1,787
鉛 \$/t	1,815	1,747
銀 \$/OZ	16.3	15.0
為替 円/\$	120.9	121.0

(注) 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上